



Newspaper in Education



網を手に魚や水生昆虫を捕まえる児童
＝静岡市清水区の黒川

清水・小島小児童

興津川の生き物見つけた！

興津川の環境を官民連携で守る「興津川保全市民会議」は10日、静岡市清水区の清水小島小の4年生を対象に、特別授業「興津川探検隊」を興津川中流の同区承元寺町周辺と、上流にある支流の黒川の2カ

川流域で行った。児童34人が川の生物を採取して清流の生態系を学んだ。児童は興津川中流の同区承元寺町周辺と、上流にある支流の黒川の2カ

所で川に入り、網で岩間に潜む生物を捕まえた。アユ、サワガニ、ヘビトンボの幼虫など数多くの生物が見つかった。海野凌君(10)は「大きな岩の下に魚がたくさんいた」と目を輝かせた。

同会議に協力する東海大の永井彰名誉教授(水産微生物学)、北野忠教授(水族生態学)などが、児童が採取した生物の特徴や生態を解説。児童は水生昆虫や魚の種類から興津川の水質の良さを学んだ。上流と中流で見つかるカニの種類が異なることや、餌によって魚の口の形が違ふことなどを観察した。同会議は本年度から、興津川流域で生活する小学生に川の魅力を伝えようと学校単位の特別授業を始めた。

2014年9月11日朝刊 中部版

① ^{おきつがわ}興津川でつかまえた生き物を、記事から3種類書きましょう。

() () ()

② 魚はどこにたくさんいましたか。

()

年 組 名前

(小学校高学年 理科、総合)